

URと住民の
みなさまをつなぐ
コミュニティペーパー

4

2020

No.252 隔月刊

URまど

街に、ルネッサンス



UR

UR都市機構

<https://www.ur-net.go.jp/>

団地TOPICS / コミュニティニュース / 気になるお店 … 4・5
すっきり収納Navi … 6
ながらdeヨガ / 読者のひろば … 7
彩りレシピ … 8

編集・制作 ㈱高速オフセット

Enjoy Dancing!

安全への備えを楽しく学ぼう!

新しい看板ができて
団地の存在感アップ!



くすの木
〈大阪府泉大津市〉

集会所で行われた消防クイズ。さまざまな世代が集まって万一の備えも学びました↓



くすの木防災フェスタ

1月19日、団地リノベーションを記念して、くすの木団地で初めてとなるイベントを実施。泉大津市消防本部の協力を得て、より安全で住みやすい団地を目指すくすの木防災フェスタを開催しました。

今回のリノベーションではイメージアップにつながる団地看板を設置するほか、駐輪場や中庭周辺を使いやすく改修しました。団地内が大きく変わったことを受けて、まず消防士による災害時対策や避難経路の再確認を実施。続いて集会所で行われた消防クイズは、日常に潜むとっさのアクシデントにどう対応したらいいかを考えるきっかけづくりになりました。

イベントには年配の方から家族連れまで50人以上が参加し、多くの住民や関係者にぎわいました。主に屋外での開催でしたが、ぜんざいやフランクフルトが振る舞われて、寒いながらもわいわいと皆で心温まる時間を過ごしました。

当日は泉大津市のゆるキャラ・おづみんも参加。抱きついたり、一緒に写真を撮ったりと、子どもたちはまちのヒーローに会えて大盛り上がり。他にも消防車で記念撮影タイムが設けられるなどと、参加者からは「イベントは初めてだけどまた参加したい」という声があちこちで聞かれ、年明けから学びと笑いあふれるイベントとなりました。



① ボードを使って消防士が災害時取るべき行動を分かりやすく解説 ② 参加者は振る舞われたぜんざいやフランクフルトを味わっていました ③ 記念撮影タイムには防火衣でおめかし ④ 「消防士さん、これって何ですか?」と防災めりえの一コマ

私の団地自慢

元気に趣味を楽しんでいます

川嶋 陸男さん



くすの木団地に10年近く住んでいます。日常生活で不満はありません。買い物をするスーパーマーケットやドラッグストアの選択肢も多く、市立病院をはじめとする医療施設も周囲にたくさんあります。

車に乗らなくなって久しく、もっぱら自転車で移動していますが困ることもなく、そのおかげが趣味のカメラも元気に楽しめています。これからも団地で暮らしながら写真を撮り続けたいと思います。

ACCESS

南海線「泉大津」駅から徒歩約16分、または南海バス約7分、またはJR阪和線「和泉府中」駅から南海バス約5分「池浦」下車徒歩約1分

くすの木団地の
住まいレポート
はこちら



水漏れ・断水・停電などのトラブルがあった場合
24時間緊急事故時の連絡先

緊急事故受付センター

☎0570-004-001
(または ☎ 06-6969-2151)